

Message memo

- ◇タイトル 『Jesus Family Church Vision』
- ◇聖書箇所 マタイ9章35節～38節
- ◇メッセージ 西村希望師
- ◇中心聖句 マタイ9章37節
そのとき、弟子たちに言われた。「収穫は多いが、働き手が少ない。・・・」



WITH JESUS

しかし、主を待ち望む者は新しく力を得、驚のように翼をかけて上ることができる。走ってもたゆまず、歩いても疲れない。(イザヤ40:30)

Vol.37-7
2021.2.14

コロナを乗り越える！～Jesus Family 先週の活動～

◆2月11日 HICSエンジョイフットサル

ハレルヤ・インターナショナル・クリスチャン・スクール(HICS)の生徒と他校の学生でエンジョイフットサルをしました！スポーツでエンジョイしつつ、他校の生徒との親交が深まった、とても感謝な時間でした！次回は2月21日に開催予定です！



他校のサッカー部との試合！



スポーツを通してお互いの絆も深まります



TEAM HICS



次回も楽しみです♪

<Vision> 聖書を土台に若者を育て、世界にリーダーを送り出す教会

JESUS FAMILY CHURCH (ジーザス・ファミリー・チャーチ)

ビジョンセンター 東京都町田市三輪町392 TEL:044-385-2964 URL:www.jesusfamily.jp E-mail: info@jesusfamily.jp

みどり野チャペル 横浜市青葉区すすき野2-6-16 TEL 045-902-7898

JESUS FAMILY CHURCH VISION ~チャーチビジョン~

- ①働き手が少ない “収穫は多いが、働き手が少ない。” (マタイ 9: 35~38)
②教会を全地に
“…教会は、…全地にわたり築き上げられて平安を保ち、…” (使徒 9: 31)
③Love God, Love people
“『…あなたの神である主を愛せよ。』次にはこれです。『あなたの隣人をあなた自身のように愛せよ。』” (マルコ 12: 28~31)

毎週水曜日はお祈り会で祝福ゲット！

●神のみこころに適う祈り Part5●

=他の人たちが救済態度で祈る。(マルコ 11章25節) =
他の人に対する苦々しさ、怒り、復讐心、憎しみなどを持っていると、神に完全に従順な心で祈ることの障害になります。他の人と自分の間に問題があるとき、ささげ物をしてはいけないと私たちは言われているように、(マタイ 5章23-24節) 神は、私たちが他のクリスチャンの仲間と和解しないまま、祈りを捧げることを望んではおられないのです。

EVENTS

- ◆2月14日(日) 教会総会(午後1時30分~)
- ◆2月20日(土) オンラインGS・Youthセミナー&ぶっとび賛美タイム
- ◆2月21日(日) スペシャルビジョンワーシップ ゲスト: スティーブン・ケイラー師
- ◆3月20日(土) 午前: ジョイキッズ保育園卒園式 午後: HICS 卒業式

Information

●2月~4月 聖山を応援しよう! 月間●

ファミリーキャンプや沢山のユース、キッズの教いと成長のために用いられている『聖山高原チャペル』を与えて下さった神様に感謝をしましょう。

【聖山高原チャペル 献金お振込先】

◆ゆうちょ銀行からのお振込
金融機関名: ゆうちょ銀行 記号: 11180 番号: 10138581
口座名義: 聖山高原チャペル

◆他行からのお振込
金融機関名: ゆうちょ銀行 店名: 一八 店番: 118
口座種別: 普通 番号: 1013858 口座名義: 聖山高原チャペル

【ジーザス・ファミリー・チャーチ 献金お振込先】

◆礼拝・什一・感謝・車両献金
金融機関名: 三井住友銀行 支店名: あざみ野支店 口座種別: 普通
口座番号: 6730043 口座名義: ジーザス・ファミリー・チャーチ

【車両献金についてお願い】

お振込みで献金される際に、振込人名の前に『シ』とご記載下さい。例) シ 〇〇 〇〇 (氏名)

祝福タイムズ

Life in a jar

牧師 西村真理

“キリストにあつて、その永遠の栄光の中にまねきいれてくださった神ご自身が、あなたがたをしばらくの苦しみの後で完全にし、固く立たせ、不動のものとしてくださいます。”

(Iペテロ5:10)

先週のビジョン礼拝のメッセージでイレナ センドラーという女性について教えていただいたが、彼女の生き様に驚きと感動を覚え、もう少し調べてみた。結果としてさらに驚いたことに、ほぼ2000年くらいまで、彼女について知っている人は母国のポーランドでも少なく、1999年、アメリカのカンザス州在住の高校教師ノーム・コンラッドの社会の授業の一貫として、生徒にイレナ・ SENDラーについて調べさせたところ、4人の高校生は SENDラーがまだ生きていることを突き止め、その後 SENDラー本人に会いにいき、その出会いをとおして、その英雄的な行為を再現する舞台劇『瓶の中のいのち』の公演により、SENDラーの名前はポーランドだけでなく、アメリカ、カナダ、ヨーロッパに知れ渡ることになったということだ。なんという学びだろうか！コンラッド氏によると、自分は(Facilitator=促進者)であるということだ。よい教師(リーダー)は生徒に良い学びを促すことができると学んだ。

私たちが日々羊飼いである主と共に、神の御言葉に触れながら、日々与えられている天地宇宙の真理を知る喜びをもっと味わい、分かちあうことができる希望が与えられる。

また、神様は一人の人の命を懸けた愛の行為を決して忘れ去られるようなことはなさらないのだということを思った。一人子であるイエスキリストの十字架の愛もそうである。愛は決して絶えることがない。その愛に今日も愛され、生かされているという事実からもたらされる平安はだれも奪うことができない！今日も一人でも多くの方にこの平安をわたちあいたい！イレナさんのように一人でも多くの方に永遠の命への福音を伝えるものになりたいと心燃やされている！